

聞 ・ 聞 ・ 聞

発行責任者 浄土真宗本願寺派 正善寺 住職 酒井光義 平成 26 年 11 月 8 日
〒802-0045 北九州市小倉北区神岳二丁目 10 番 31 号 電話 093 (541) 2409 番

こおりおおきに みずおおし

さわりおおきに 徳おおし

大学で仏教学を教えていますと、試験の時におもしろい答えに出会うことがあります。「人間の煩惱には、どのようなものがあるか」と問いを出しました。貪一ト（むさぼり）・瞋一ジ（いかり）・痴一チ（おろかさ）などの答えを期待していたのですが、ある学生はすっかり忘れてしまったのでしょう。苦し紛れに書いた答えは「子煩惱」でした。

あの家のお父さんは子煩惱だと、ふつうは良い意味で使いますが、それを「煩惱」と表現するところに妙味があります。良い大学に入って、良い会社に就職して、良い結婚をして、良い人生を送る。そのためには一生懸命に勉強しなさい、勉強は自分のためですよと子どもに言いますが、良い人生とは誰にとってよい人生なのでしょう。よく考えれば、子どものためと思ってやっていることも、親の考えた幸福の押しつけにすぎず、必ずしも子どもの幸せにはなっていないことがあります。煩惱のやっかいな点は、それが煩惱だと気づかないことです。

仏教のさとりに、その煩惱をなくしてしまうことが必要となります。しかし実際には煩惱を断つことはとても難しいことです。親鸞聖人は比叡山での二十年の修行でも煩惱を完全に断つことができませんでした。普通の人なら見逃していたことでも、ご自身を深く見つめられた聖人は、たとえわずかでも残る煩惱を問題とされたのです。

そして比叡山を降りて出遇われたのが、煩惱をかかえたまますくわれて仏になることができる本願念仏の仏道でした。煩惱をなくすのではなく、煩惱がそのまま転じてさとりとなるのです。煩惱の氷が、そのまま解けてさとりの水となるように。

氷が大きいほど、さとりが大きいとは、大きな煩惱をもつほうがいいという意味ではありません。煩惱をかかえた私であるという自覚があり、その苦悩が大きければ大きいほど、それがそのままさとりに転ずる喜びは大きなものとなります。煩惱具足との自覚があるからこそ、そのままの私が本願によって救われることの喜びは大きいのです。しかし、その煩惱具足の自覚は、私が本願に出遇ったからこそ生まれるものです。阿弥陀如来の本願を鏡として自分の姿を見つめてみれば、煩惱具足の私という自覚はますます深くなります。本願は、そういう私をすくうために起こされたことと信知すれば、煩惱がさとりへと転じることの喜びはいよいよ大きなものとなります。

神岳保育園創立80周年記念事業

2014思い出まつり・夢まつり「それいけアンパンマンショー」
記念式典・祝賀会—10月26日(日)開催!!



昭和10年9月、正善寺の初代住職によって創設された神岳保育園が創立80周年を迎え、お祝いの記念事業が行われました。保育園の運動場では、2014 思い出まつり・夢まつり子どもたちへの恩返し—と題して、年長児による演技をオープニングとした後、いよいよ子どもたちの大好きなアンパンマンの登場「それいけ!アンパンマン ショー」が行われ、大人も一緒になって楽しいひと時を過ごすことができました。

その後の記念撮影も良い記念になったことと思います。また、夕刻よりホテルにて関係の方々をご来賓として厳かに式典が挙行され、その後に祝賀会と和やかな中にも思い出に残る事業として無事終了することができました。その折、ご協賛いただいた皆様には心よりお礼申し上げます。今後も神岳保育園を温かく見守り頂き、仏の子どもの育ちゆく保育園としてお支え下さいますようよろしくお願いいたします。



平成26年度分

報恩講の際ご進納ください。

* 『お仏飯米』

* 『門信徒護寺会費』

年間1口 金 3,000円以上

* 『納骨所維持管理費』

管理費年間 金 3,000円

「位牌会」(いはいえ)のご案内

昨年より始めました。有縁の門信徒の方々よりお預かりしました「ご位牌」や、古くなった仏具等の最後のお別れをし、焼却処分いたします。まだ処分するものがあたら当日ご持参ください。一緒にお別れいたしましょう。

◎ 12月21日(日)

午後3時より 本堂にて お勤め

午後3時半より 境内にて 焼却開式
(保育園運動場にて点火します。)

ご案内

御正忌報恩講法要

11月	21日(金)	22日(土)	23日(日)
昼席	午後1時30分	午後1時30分	午後1時30分
			おとしき 12時より

講師 (大分県宇佐市・崇福寺前住職)
本願寺派布教使 前田賢聖師

お寺からのお願いです

「お磨き」11月18日(火)

10:00より15:00まで
報恩講を迎えるにあたり本堂の金仏具を磨き、納骨堂等のお掃除をします。昼食準備しています。沢山の方のお手伝い 男性の方もお待ちしております。
正善寺かすみ草の会お磨きとあわせ開催します。お集まりください。

「お斎接待」ご案内

正善寺の精進料理を

お召し上がり下さい。

11月23日(日) 正午より

《お斎券》をお持ちください
かすみ草の会の皆さんは 9時集合

来年(27年)の年忌法要

()内は来年の対象年次数です。

- 一周忌 (平成26年往生)
- 三回忌 (平成25年往生)
- 七回忌 (平成21年往生)
- 十三回忌 (平成15年往生)
- 十七回忌 (平成11年往生)
- 二十五回忌 (平成3年往生)
- 三十三回忌 (昭和58年往生)
- 五十回忌 (昭和41年往生)

小倉組行事 参寺参りさんてらまいり

小倉組内の28寺で勤められる「報恩講法要」のうち、3ヶ所の寺院を訪ね、聴聞しようという企画です。各寺院にはお寺シールが準備しています。3箇所となったらその寺院に提出してください。まずは我がお寺から。お待ちしております。

ご懇志封筒について

法要へのご懇志につき、封筒を準備しましたのでご利用し、お供え下さい。氏名と住所を記入して受付に収め下さい。

行事ご案内【報恩講は浄土真宗門信徒の最も大切な法要】

創立80周年記念 第80回 おゆうぎかい

とき 12月6日【土】 9:30より ところ 神岳保育園ホール

除夜会 12月31日(水) 大晦日

除夜の鐘 午後11時より 今年最後のお勤め

午後11時30分から 午前1時まで どなたでもご自由に

百八鐘 までは 鐘打番号入りの華葩-けは(仏前で撒く花びらをかたどったもの)を
記念に差し上げます。菜箸にお使いください。

平成27年 修正会 元旦 午前1時より(除夜会終了後)

次回の法要のご案内

春季彼岸法要

【とき】 平成27年3月19日(木)昼席・20日(金)昼席

【講師】 熊本市川口町 良覚寺 本願寺派布教使 吉村隆真師

編集後記

夜、雨が降ると一つ残念なことがあります。晩秋の澄んだ夜空に輝く星は本当にきれいで、空を仰いで星をみることが楽しみの一つとなっていたからです。

創立80周年記念事業を準備していく中で、2週間ほど実行委員の先生方がその日保育園をあとにするのはいつも日付が変わってからでした。目に見えないところ、目に見えるところ、思いをせいっぱいこめた記念事業にしたいと思う神岳保育園の先生方のきもちがその日を迎えるまでとぎれることはなく、保育が終わってから、毎晩毎晩話し合いを重ねて、心のぶつかりあいもあって、一日一日を終えていきました。先生方を見送って見上げた星は「大丈夫きっと大丈夫」といつも語りかけてくれていました。当日、午前中からの一つ一つの行事が終っていく度に子どもたちの笑顔に安堵感をいただきました。ホテルでの式典は仏式でさせて頂きました。緊張した心に舞台にかけさせて頂いた「南無阿弥陀仏」のお名号が「大丈夫みんな大丈夫」と語りかけて下さいました。「そうだった、いつもどんな時も仏様が見守っていて下さった。今も私のそばにいて下さる」と身をもって感じたことであります。80周年の記念事業として子どもたちが大好きなアンパンマンに来ていただきました。言葉をやっと話し始めた小さな子どもの「アンパンマン」と呼ぶその声の響きが好き、そしてアンパンマンの生みの親、やなせたかしさんの「人間って、なんのためにうまれてきたのだろう。なんのためにいきているんだろう。自分はなにをすべきなのだろう。何のためにいかされているんだろう」とこの言葉を追いつけてきた自分への答えさがしだったような気も致します。ほんのすこし見えてきた気もしますが、きっときっとまだまだです。これからも御仏様に見守られて、私にできるせいっぱいのことをさせて頂きたいと思えます。

「御正忌報恩講」心をこめて勤めさせていただきます。仏様のお話にお心をかたむけられませんか、心よりお待ちしております。 称名